

# 平成 29 年度 東京藝術大学音楽学部 科目等履修生募集要項

## I. 出願資格

### (A) 資格履修生

本学部卒業生（平成 29 年 3 月卒業見込の者を含む。）で、「教育職員免許状」及び「学芸員資格」を取得するために履修を希望する者

### (B) 派遣履修生

現に教職その他公職にある者

### (C) 外国人履修生

外国人で、次の各号の 1 つに該当し、かつ、本学部の授業を十分に理解できる程度の日本語能力があると認められる者

①高等学校を卒業した者

②高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者を含む。）

## II. 募集人員

若干名

## III. 選考方法

### (A) 資格履修生

原則として書類選考とする。

### (B) 派遣履修生

原則として書類選考とする。

### (C) 外国人履修生

面接試験（日本語能力試験を行うことがある。）の結果及び提出された書類等の各資料を総合して判定する。（後掲「VII. 外国人履修生の試験日」を参照すること。）

## IV. 履修可能科目・単位数

### (A) 資格履修生

科目：①教員免許状（一種・音楽）及び②博物館学課程に関する科目に限る。

ただし、副科ピアノについては、実技試験に合格した者に履修を許可する。

単位数：原則として、44 単位以内。

### (B) 派遣履修生

科目：原則として「クラス授業で行う学科目」に限る。

（後掲「履修科目一覧表」のとおり。）

ただし、実技科目については、所属長（任命権者）の要請があり、当該科の承認があった場合に「副科実技」について履修を認めることがある。

単位数：44 単位以内。

### (C) 外国人履修生

科目：原則として「クラス授業で行う学科目」に限る。

（後掲「履修科目一覧表」のとおり。）

ただし、次の学科・楽器については、予備審査及び実技試験に合格した者に実技科目（個人レッスン）の履修を許可する。**ただし、単位の認定は行わない。**実技科目の履修を希望する者は、予備審査（書類審査）を行う。

**（審査書類提出期限は、平成28年12月2日（金）17時）**

学 科 名	楽 器 名
器 楽 科	弦楽器・管打楽器
邦 楽 科	箏曲・尺八

科目数： 2科目まで。（実技科目を追加することができる。）

## V. 入学時期

平成29年4月

## VI. 履修期間

1年間

## VII. 外国人履修生の試験日

①実技試験日：平成29年2月9日（木）・10日（金）

②面接試験日：平成29年2月10日（金）（日本語能力試験を行うことがある。）

（注）①試験に関する諸事項（日程・科目・集合時間等）は、掲示及び本学ホームページにより行う。

②上記の試験日程は、出願者の状況によって変更することがあるので、必ず受験者本人が日程掲示日に確認すること。日程は平成29年2月1日（水）16時以降に掲示する。ホームページは掲示の1時間後（17時以降）掲載予定。

## VIII. 出願手続

### （1）出願方法

郵送（書留扱い）により出願すること。（大学に直接持参したものは受け付けない。）

#### 出願書類送付先

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 東京藝術大学音楽学部教務係

### （2）出願期間

次に掲げる期間内で郵便局の消印があるものを受け付ける。郵便局の消印がこの期間以外のものは、いかなる理由があっても受け付けない。）

（A）資格履修生 平成29年2月10日（金）から平成29年2月16日（木）まで  
（ただし、平成29年3月本学卒業見込者は、平成29年3月2日（木）まで）

（B）派遣履修生 平成29年2月10日（金）から平成29年2月16日（木）まで

（C）外国人履修生 平成29年1月4日（水）から平成29年1月12日（木）まで

### （3）出願書類

○出願者は、後掲「科目等履修生出願提出書類一覧」を参照して、指定された書類を提出すること。

○出願封筒の表に「音楽学部科目等履修生願書在中」と朱書きすること。

○出願書類受理後は、いかなる理由があっても書類の変更および書類の返却はしない。

(4) 検定料

①金額：9,800円

②振込期間

資格履修生：平成29年2月10日(金)～平成29年2月16日(木)  
 (ただし、平成29年3月本学卒業見込者は、平成29年3月2日(木)までとする)  
 派遣履修生：平成29年2月10日(金)～平成29年2月16日(木)  
 外国人履修生：平成29年1月4日(水)～平成29年1月12日(木)

③納入方法

検定料は銀行振込による納入とする。ただし「外国人履修生」志願者のうち銀行振込による納入が困難な者に限り現金〔日本国通貨〕での納入も認める。

1. 日本国内の金融機関窓口での振り込み

- ・この要項に添付している「振込依頼書(A・B・C票)」を使用すること。
- ・取扱金融機関は次の通りである。  
 都市銀行・信託銀行・地方銀行・信用金庫・信用組合・農業協同組合・ゆうちょ銀行(郵便局)等(金融公庫では振り込みできない。)
- ・ゆうちょ銀行(郵便局)での振り込みはゆうちょ銀行の口座からのみ可能である。詳しくは振り込みを依頼する店舗に問い合わせること。
- ・振り込み時には別途手数料が必要である。(三井住友銀行本・支店から振り込む場合は手数料が無料になる。)
- ・金融機関ATM(現金自動預け払い機)による振り込みは受け付けない。
- ・振り込み後に返却されるB・C票のうち、C票を切り離し、「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙(科目等履修生用)」に貼付して提出すること。

A票 振込依頼書		B票 振込金受取書		C票 「東京藝術大学」入学試験検定料振込金受付証明書	
(「東京藝術大学」入学試験検定料) 振込依頼書 金融機関取扱期間 平成〇年〇月〇日(〇)～〇日(〇)		(「東京藝術大学」入学試験検定料) 振込金受取書		「東京藝術大学」入学試験 検定料振込金受付証明書	
ご依頼日 平成 年 月 日	履修生の種類 電信扱	金額 千円 百円 円 ¥9,800	金額 千円 百円 円 ¥9,800	金額 千円 百円 円 ¥9,800	金額 千円 百円 円 ¥9,800
振込先 三井住友銀行 東京公務部	受取人 普通 口座番号 151793 トウキョウゲイジツツタイガク 東京芸術大学 検定料収納口	振込先 三井住友銀行 東京公務部	受取人 東京芸術大学	振込先 三井住友銀行 東京公務部	振込先 三井住友銀行 東京公務部
依頼人 整理番号 志願者氏名 (おとこ) (電話) ( )	収納印	志願者氏名 (フリガナ)	収入印紙	志願者氏名 (フリガナ)	収納印
※【取扱金融機関へのお問い合わせ】 1. 5桁の整理番号は、氏名頭部へ連続して打電して下さい。 2. 収納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印して下さい。 3. B・C票は、必ず依頼人へお返し下さい。 4. 三井住友銀行本支店にて振込の場合の振込手数料は無料となります。(ATM等は不可です)		「金融機関で切り離してください」		「切り離して、提出用紙に貼り付けること」	
(取扱金融機関保管)		(志願者保管)		(大学提出用)	

入学試験検定料振込金  
 受付証明書提出用紙

◇銀行等金融機関での振り込みの場合

C票 「東京藝術大学」入学試験  
 検定料振込金受付証明書

金融機関窓口で振り込みをした際、返却されるB・C票のうち、C票を切り離し、履修生の種類・氏名を記入のうえ、「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙(科目等履修生用)」に貼付する。

## 2. 外国の金融機関からの送金

- ・志願者が外国から送金する場合は、以下の要領に従って送金すること。
- ・検定料（9,800円）＋自国で発生する送金手数料（送金時に確認すること。）＋日本国内手数料（4,000円）を用意すること。  
（送金途中で経由する銀行がある場合、上記以外に経由銀行での手数料が生じる場合がある。）
- ・手数料はすべて依頼人負担として送金すること。依頼人負担の指定を行わない場合、手数料を差し引いた残額しか入金されない。
- ・振り込み後、「外国送金依頼書（送金銀行の受領印またはサイン入り）」の写しを「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙（科目等履修生用）」に貼付し、他の書類とともに提出すること。

送金種類(Type of remittance)	電信送金(Telegraphic transfer)
通貨(Currency)	日本円(Japanese Yen)
支払方法(Method of payment)	通知払(Advice and pay)
手数料 (Charge)	依頼人負担 (Borne by Payer) (check "OUR")
送金目的(Purpose of payment)	検定料(Screening fee)
銀行名(Bank name)	三井住友銀行 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation)
支店名(Branch)	東京公務部(Tokyo Koumubu Branch)
スウィフトコード(SWIFT CODE)	SMBCJPJT
銀行住所(Bank Address)	〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-6-12 1-6-12 Toranomom, Minato-ku, Tokyo Japan TEL. 03-3591-3201
受取口座番号(Account number)	普通預金 151793 (A/C 151793)
受取人(Account name)	国立大学法人 東京芸術大学 検定料収納口 (Tokyo University of the Arts)
住所(Address)	〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 (12-8 Ueno-park, Taito-ku, Tokyo Japan )
連絡事項(Message to payee)	・志願者の氏名 (Name of applicant) ・Credited auditor (music)

### ④検定料の返還

願書を受理した後は、次の（ア）～（ウ）の場合を除き、いかなる理由があっても振り込み済みの検定料は返還しない。

- （ア）検定料を振り込み出願したが、受理されなかった場合
- （イ）検定料を振り込んだが、必要書類を提出しなかった場合
- （ウ）検定料を誤って二重に振り込んだ場合

返還請求の方法は下記のとおりとする。

本学所定の用紙「検定料返還請求願（研究生・科目等履修生用）」を本学「入試情報サイト」よりダウンロードし、必要事項を記入、「C票」を添付して、東京芸術大学戦略企画課経理係（〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8）まで郵送すること。

※大学から志願者への返還金額は振込手数料を差し引いた金額である。

※検定料支払時に発生した手数料は返還対象外である。

※返還請求願受領後、返還金の振込まで通常約1ヶ月かかる。

## IX. 合格者発表

選考結果及び合格者に対する入学手続き方法について、平成29年3月下旬に志願者（派遣履修生については、所属長〔任命権者〕）に対し文書で通知する。

## X. 入学金・授業料

(1) 入学金 28,200円（予定額）

(2) 授業料 1単位につき 14,800円（予定額）

（在学中に授業料改定が行われた場合、改訂時から新授業料が適用される。）

## VI. その他の注意事項

- (1) 学生旅客運賃（学割）は適用されない。
- (2) 受講した科目については試験の上単位を与える。また、希望する者には単位取得証明書を交付する。  
（外国人履修生の実技科目〔個人レッスン〕を除く。）
- (3) 教育実習の単位を必要とする者は、事前に教務係に連絡のうえ相談すること。
- (4) 平成 29 年度の時間割編成に伴い、開講予定科目の種類や単位数を変更することもある。
- (5) 本学音楽学部の科目等履修生になっても在留資格（留学ビザ）は取得できない。

## 科目等履修生出願提出書類一覧

資格 履修生	派遣 履修生	外国人 履修生	提出書類 (外国語の場合必ず日本語の訳文を添えること。)	備 考
○	○	○	入学願書	履修生の種類により様式が異なるので注意すること。
○	○	○	履歴書	
/	○	○	【派遣履修生】最終学校の卒業（修了）証明書 【外国人履修生】高等学校の卒業証明書又は高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを証明する文書	
○	/	○	所属長の受験許可書	在職中の者。様式自由。
/	○	○	推薦書	様式自由。
○	○	○	写真（縦4cm×横3cm）	出願日から3ヶ月以内に撮影したもの。 入学願書の所定の欄に貼ること。
○	○	○	返信用封筒（角形2号） 400円分切手貼付のこと。	出願者の住所・氏名・郵便番号を表書きすること。
○	○	○	「東京藝術大学」入学試験検定料振込金受付証明書（C票） <b>(検定料納入済みのもの)</b>	「平成29年度音楽学部（科目等履修生）入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に糊付添付すること。
/	/	○	<p>●「<b>実技科目</b>」履修希望者予備審査用書類</p> <p>「外国人履修生」で、「実技科目」の履修を希望する者は、予備審査（書類審査）を行うので、審査資料として次の資料を平成28年12月2日（金）17時までに<b>（期限を過ぎたものは受理しない）</b>音楽学部教務係へ提出すること。審査の結果は、平成28年12月9日（金）以降に本人に通知する。</p> <p>○</p> <p>①履修生としての志望目的 ②履歴書 ③音楽学習歴 ④推薦書 ⑤録音テープ（曲目自由。受付期間前6ヶ月以内に演奏したもの） ⑥その他出願に参考となる資料</p> <p>※上記①～④の書類の様式は自由であるが、外国語の場合必ず日本語の訳文を添えること。</p>	

# 履修科目一覧表(派遣履修生・外国人履修生用)

## 一般教養科目

科目名	学期	単位数	開講予定
美学Ⅰ	前期	2	○
美学Ⅱ	後期	2	○
音響学Ⅰ	前期	2	○
音響学Ⅱ	後期	2	○
音声学Ⅰ	前期	2	○
音声学Ⅱ	後期	2	○
音楽アウトリーチⅠ	前期	2	○
音楽アウトリーチⅡ	後期	2	○
演劇論Ⅰ	前期	2	○
演劇論Ⅱ	後期	2	○
歴史Ⅰ	前期	2	○
歴史Ⅱ	後期	2	○
思想史Ⅰ	前期	2	○
思想史Ⅱ	後期	2	○
文化人類学Ⅰ	前期	2	○
文化人類学Ⅱ	後期	2	○
フランス文学Ⅰ	前期	2	○
フランス文学Ⅱ	後期	2	○
英米文学Ⅰ	前期	2	○
英米文学Ⅱ	後期	2	○
ドイツ文学Ⅰ(詩)-1	前期	2	○
ドイツ文学Ⅰ(詩)-2	後期	2	○
心理学概説Ⅰ	前期	2	○
心理学概説Ⅱ	後期	2	○
法学(含日本国憲法)Ⅰ	前期	2	○
法学(含日本国憲法)Ⅱ	後期	2	○
音楽療法概論Ⅰ	前期	2	○
音楽療法概論Ⅱ	後期	2	○
音楽療法入門Ⅰ	前期	2	○
音楽療法入門Ⅱ	後期	2	○
芸術文化環境論Ⅰ	前期	2	○
芸術文化環境論Ⅱ	後期	2	○

## 専門基礎科目

科目名	学期	単位数	開講予定
西洋音楽史	通年	4	○
日本・東洋音楽史Ⅰ	前期	2	○
日本・東洋音楽史Ⅱ	後期	2	○
声楽史	通年	4	○
オペラ史	通年	4	×
鍵盤音楽史	通年	4	○
室内楽史	通年	4	×
管弦楽史	通年	4	○
楽器学	通年	4	×
ジャズ・ポピュラー音楽Ⅰ	前期	2	×
ジャズ・ポピュラー音楽Ⅱ	後期	2	×
管弦楽概論Ⅰ	前期	2	○
管弦楽概論Ⅱ	後期	2	○
音楽分析Ⅰ	前期	2	○
音楽分析Ⅱ	後期	2	○
作曲家作品研究A(声楽)	前期	2	×
作曲家作品研究B(鍵盤)	前期	2	○
作曲家作品研究C(管弦楽)	後期	2	×
作曲家作品研究D(室内楽)	後期	2	○
邦楽概論A(雅楽)	前期	2	×
邦楽概論B(声明・琵琶)	前期	2	○
邦楽概論C(能楽)	前期	2	×
邦楽概論D(三曲)	後期	2	×
邦楽概論E(長唄・歌舞伎音楽)	前期	2	○
邦楽概論F(浄瑠璃)	後期	2	○

## 専門科目

科目名	学期	単位数	開講予定
副科指揮法Ⅰ	通年	2	○
副科指揮法Ⅱ	通年	2	○
副科指揮法Ⅲ	通年	2	○
楽器調整法(邦楽)	前期	2	×
オペラ基礎演技A・BⅠ	前期	2	○
オペラ基礎演技A・BⅡ	後期	2	○
舞台語発音法	通年	4	○
声楽アンサンブルAⅠ	前期	2	○
声楽アンサンブルAⅡ	後期	2	○
声楽アンサンブルBⅠ	前期	2	○
声楽アンサンブルBⅡ	後期	2	○
副科合唱	通年	2	○
西洋古楽演奏Ⅰ	通年	2	○
西洋古楽演奏Ⅱ	通年	2	○
ガムラン演奏Ⅰ	通年	2	○
ガムラン演奏Ⅱ	通年	2	×
東洋音楽演奏Ⅰ	通年	2	○
東洋音楽演奏Ⅱ	通年	2	×
西洋音楽史概説	通年	4	○
日本音楽史概説	通年	4	○
東洋音楽史概説	通年	4	○
音楽美学概説	通年	4	○
音楽理論概説	通年	4	○
音楽民族学概説	通年	4	○
西洋音楽史Ⅰ講義-1	前期	2	○
西洋音楽史Ⅰ講義-2	後期	2	○
西洋音楽史Ⅱ講義-1	前期	2	○
西洋音楽史Ⅱ講義-2	後期	2	○
現代音楽講義Ⅰ	前期	2	○
現代音楽講義Ⅱ	後期	2	○
日本音楽史Ⅰ講義-1	前期	2	○
日本音楽史Ⅰ講義-2	後期	2	○
日本音楽史Ⅱ講義-1	前期	2	○
日本音楽史Ⅱ講義-2	後期	2	○
東洋音楽史講義Ⅰ	前期	2	○
東洋音楽史講義Ⅱ	後期	2	○
音楽民族学講義Ⅰ	前期	2	○
音楽民族学講義Ⅱ	後期	2	○
音楽美学講義Ⅰ	前期	2	○
音楽美学講義Ⅱ	後期	2	○
音楽理論史講義Ⅰ	前期	2	○
音楽理論史講義Ⅱ	後期	2	○
音楽音響学Ⅰ	前期	2	○
音楽音響学Ⅱ	後期	2	○
音楽社会学Ⅰ	前期	2	×
音楽社会学Ⅱ	後期	2	×
音楽分析論Ⅰ	前期	2	×
音楽分析論Ⅱ	後期	2	×
記譜法	通年	4	×

(注1) 平成29年度開講予定科目については開講予定欄に○を付し、平成29年度に開講しないことが決定しているものについては、開講予定欄に×を付した。

(注2) 履修を許可した者には、履修許可の決定通知に併せて開講科目の曜日・時限を通知する。

(注3) 科目名は変更することがある。

# 個人情報の取り扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）により、本学が入学選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学選抜に係わる業務のほか、次のとおりとする。

## 1. 利用目的について

- (1) 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用します。
- (2) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用する。
- (3) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用する。
- (4) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用する。
- (5) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学選抜に関する調査研究で利用する。

## 2. 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、「個人情報保護法」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはない。

ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがある。

- (1) 上記1. (1)～(5)の個人情報を取り扱う業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合
- (2) 法律に基づく場合や本人の事前の同意がある場合

# 平成 29 年度東京藝術大学音楽学部 科目等履修生入学願書

(フリガナ)  氏 名		<b>写真貼付</b> (裏面に氏名を記入すること) ・ 4 cm× 3 cm ・ 正面, 無帽, 上半身 ・ 出願前 3 ヶ月以内撮影のもの
男・女		
昭和 平成 年 月 日 ( 歳)		
本 籍 (国籍)	(都道府県名のみ)	
現 住 所	(〒 - ) (Tel - - )  (メールアドレス)	
出 願 資 格	音楽学部 科 専攻  入学：昭和・平成 年 月 卒業：昭和・平成 年 月	
履修希望科目	①	⑥
	②	⑦
	③	⑧
	④	⑨
	⑤	⑩
※大学側記入欄	合計科目数	科目 合計単位数 単位

(注) ※欄には記入しないこと。



東京藝術大学音楽学部長殿

所属長職・氏名  
(任命権者)

公印

## 平成 29 年度東京藝術大学音楽学部科目等履修生入学願書

平成 29 年度東京藝術大学音楽学部科目等履修生として以下の者を派遣したいので受け入れをお願いします。

氏名 (フリガナ)				<b>写真貼付</b> (裏面に氏名を記入すること) ・ 4 cm×3 cm ・ 正面, 無帽, 上半身 ・ 出願前 3 ヶ月以内撮影のもの
	男・女			
生年月日(年齢)	昭和 平成 年 月 日 ( 歳)			
本籍	(都道府県名のみ)			
現住所	(〒 - ) (Tel - - ) (メールアドレス )			
勤務先・所属				
勤務先所在地	(〒 - ) (Tel - - )			
履修希望科目 (単位認定希望の有無を○印で囲むこと)	①	有・無	⑥	有・無
	②	有・無	⑦	有・無
	③	有・無	⑧	有・無
	④	有・無	⑨	有・無
	⑤	有・無	⑩	有・無
※大学側記入欄	合計科目数	科目	合計単位数	単位

(注) ※欄には記入しないこと。

## 履 歴 書

年	月	音楽学習・研究歴（指導教員名・発表作品・論文等）
年	月	学 歴（高校卒業以降から記入すること）
		高校卒業
年	月	職 歴
<p>以上の記載事項のとおり相違ありません。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">本人自署 _____</p>		

# 平成 29 年度東京藝術大学音楽学部

## 科目等履修生入学願書

(ローマ字)				<b>写真貼付</b> <small>(裏面に氏名を記入すること)</small> ・ 4 cm× 3 cm ・ 正面, 無帽, 上半身 ・ 出願前 3 ヶ月以内撮影のもの
氏 名 (自国語)	男・女			
生年月日(年齢)	昭和 平成 年 月 日 ( 歳)			
国 籍	(国名のみ)			
現 住 所	(〒 - ) (Tel - - )			
受験時の連絡先	(〒 - ) (Tel - - ) (メールアドレス )			
出 願 資 格	国立・公立・私立 高校 専攻 入学： 年 月 日 卒業： 年 月 日 国立・公立・私立 大学 専攻 入学： 年 月 日 卒業： 年 月 日			
履修希望科目	①	②		
	(実技科目) (注意：予備審査合格者のみ記入すること) ① ②			
※大学側記入欄	合計科目数	科目	合計単位数	単位

(注) ※欄には記入しないこと。

## 履 歴 書

年	月	音楽学習・研究歴（指導教員名・発表作品・論文等）
年	月	学 歴（高校卒業以降から記入すること）
		高校卒業
年	月	職 歴
<p>以上の記載事項のとおり相違ありません。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>本人自署 _____</p>		